はじめてのDXは、視える化から。

Wi-Fi活用 屋内位置測位



ヒト・モノの位置が視えると課題が視える。課題が視えるとDXが加速する。

01 こんな「困りごと」ありませんか？

何から始めたらいいか分からない

DXと言われても、何から始めるべきか分からない。選択肢が多すぎて、逆に迷ってしまう。

大きな投資には踏み切れない

効果が見えないまま、大きな投資はできない。導入で現場を止めず、スモールスタートしたい。

ヒト・モノの動きが見えない

人やモノの在り場所が、データで見えていない。作業の滞留・ムダに気づけない。

02 製品の特長

既存の通信環境（Wi-Fi）を活用



- 既存インフラ活用による**導入コストの低減**
- 電池交換などの**定期メンテナンス不要**

マルチプラットフォームに対応



- 測位端末は**スマートフォン**※1 or **専用デバイス**
- 測位対象に合わせた**端末切り分けが可能**

現場のニーズに応える柔軟な解析※2



- **動線分析**でムダな移動に気づく
- **滞在時間・滞在実績**から滞留を発見

※1 iPhoneのみ対応（Androidは今後対応予定）　※2 お客様固有のニーズに合わせた解析機能の開発も可能です

03 サービスイメージ



❶ 導入環境
スマートフォン・専用デバイスでWi-Fi電波を受信し、クラウドへ送信。

❷ クラウド
電波情報から位置や滞在エリアを推定し、ログとして保存。

❸ 運用
Webアプリで位置を表示。応援要請や動線、滞在状況も可視化。

04 導入の流れ

STEP1 地図データ作成



測位したいエリアを決めて、
そのエリアの地図データを作成。

STEP2 電波収集



現場を歩いてWi-Fi電波を収集。
精度に応じて、追加の電波収集も実施。

STEP3 実運用



位置情報を把握してデータを蓄積。
応援要請で、作業の滞りをすぐ解消。

STEP4 課題の抽出



蓄積したデータから課題を抽出。
改善したら、また次の課題の抽出へ。

ヒト・モノの「いま」が視える現場へ！
低コスト・メンテナンス不要で屋内の位置測位をサポートします。

「まずは話を聞いてみたい」だけでも大歓迎です！

AISIN アイシン・ソフトウェア株式会社